



写真4 旧江戸川工場



写真5 アイプロバンス葛西イメージパーク

というコンセプトで唯一無二、斬新な発想のアート庭園を考えている。

「アイプロバンス葛西」の建設は土地区画整理事業を受け入れたプロジェクトで、区道から旧江戸川河川敷に伸びる北側・中央・南側3本の緑道、敷地区道沿い約400mの歩道、アート庭園とは別の敷地北側公園を事業として整備後、江戸川区に献上し、街づくりで地域社会に貢献していく。

同時に、東京都の旧江戸川スーパー堤防計画に連携協力することにより、高潮・水害対策に万全を期すとともに、河川敷と物流施設が一体となった明るく開放的な潤いある水辺空間を計画している。

5. おわりに： アイプロバンスの思い

物流業界を取り巻く環境は現在非常に厳しくなっ



写真6 現在の本社事務所



写真7 グッドデザイン賞受賞式

ており、ドライバー不足や規制強化により長距離輸送は今後益々困難となる。この現実の中で、適正な送料・貨物運賃を消費者・事業者から徴収する仕組み確立へのムーブメントは時間の問題である。

一方、物流事業者において、物流事業コスト全体の中で物流倉庫賃料に掛けるコスト割合は今だ限定的と言わざるを得ない。「2024年問題」が間近に迫る中、消費者立地・都市型物流倉庫に一定のコストを掛け、最大限活用することが、問題解決のキーになると確信している。

業界では異色の沿革をたどり、時代の荒波を120年、チャレンジ精神で前進してきたアライが次の100年、真の決意で選択した事業が大型物流倉庫事業である。

当社は常に利用者目線に立ち、小回りの利く独自の発想により、在り来りではない物流施設・サービスを提供していくことを約束する。